

# G01

## 運用ガイドライン

### 第 1.2 版

石油化学工業協会

情報通信委員会 CEDi 小委員会

実装支援ワーキンググループ

改定履歴

版数	改定内容	改定日	改定者
1.0	初版	2005/05/31	JFE システムズ(株)
1.1	<改修点 1> 2.2 メッセージ送信時間に ※メッセージの再送は、双方の B2B ソフトの仕様 (サービスヘッダの識別 ID)を確認して決定する。 を追加。 <改修点 2> 3.3 障害連絡体制を追加。	2007/06/28	JNT システム(株)
1.2	<改修点 1> 2.1 システム運用日程 特別条項の記述を修正。(意味は変更していない) <改修点 2> 2.2 メッセージ送信時間 “Chem eStandards”に修正。 <改修点 3> 2.3 システム運用体制 表外の参考資料を『G02…』に修正。 <改修点 4> 3.1 取引時障害発生 図の表記を修正した。修正に伴い、Word による 図表記となった。 <改修点 5> 2.3 システム運用体制 3.3 障害連絡体制 サンプルの連絡先について CEDI をベースにした ものに修正。	2010/01/25	JFE システムズ(株)

※ 改定者の企業名は、あいうえお順です

## 目次

1	はじめに.....	1
2	通常運用.....	1
2.1	システム運用日程 .....	1
2.2	メッセージ送信時間.....	2
2.3	システム運用体制 .....	2
3	障害対応.....	3
3.1	取引時発生障害 .....	3
3.2	システム障害.....	5
3.3	障害連絡体制.....	7
4	システム計画停止.....	8

## 1 はじめに

本運用手順書は、Chem eStandards 標準を採用する企業間での運用の取り決めについて提案するものであり、Chem eStandards の規約ではない。

本運用手順書においては、通常運用、障害対応、システム計画停止対応について提案する。

## 2 通常運用

ここでは、Chem eStandards での取引の通常運用において、両社間で規定すべき運用項目について記述するものである。

通常運用において、規定すべき項目は以下の通りである。

- ① システム運用日程
- ② メッセージ送信時間
- ③ システム運用体制

### 2.1 システム運用日程

ここでは、Chem eStandards での取引を行うことが可能な日程を決定するために、両社間で取り決める項目について記述する。

項目は、以下の通りである。

	項目	指定内容	サンプル
1	運用指定日	システム運用可能な日を指定する	・ 月－金
2	運用対象外日	システム運用不可な日を指定する	・ 土、日、祝日 ・ 特定休日（会社創立記念日、夏休み、年末年始等）
3	運用時間	システム運用可能な時間を指定する	・ 9:00～18:00
4	特別条項	上記運用での取決め範囲外の特別条項を指定する。	・ 運用時間外のメッセージ伝送は両者間で調整する。例えば、電話等にて送信依頼を実施する。 ・ 運用対象外日であっても、両者間の合意があれば、伝送可能とする。

## 2.2 メッセージ送信時間

ここでは、メッセージ毎の送受信タイミング、取引終了時間、障害時の取引手段を決定するために両社間で取り決める項目について記述する。

項目は、以下の通りである。

	項目	指定内容	サンプル
1	送信タイミング	メッセージを送信する時間を指定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月：12:00-15:00</li> <li>・火：12:00-16:00</li> <li>・水：10:00-12:00 15:00-18:00</li> <li>・木：10:00-12:00 15:00-18:00</li> <li>・金：12:00-17:00</li> </ul>
2	取引終了時間	メッセージの受信可能な最終時間を指定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月～木：22:00</li> <li>・金：18:00</li> </ul>
3	障害時の取引手段	システム障害が発生した時の取引手段を指定する。 ※メッセージ内容の障害、標準違反障害に関しては、本項目で規定しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話</li> <li>・FAX</li> <li>・Chem eStandards メッセージのメール添付</li> <li>・次の日の取引とする</li> </ul>
4	基幹システムへの取込タイミング	Chem eStandards のメッセージを受信後、自社基幹システムに取り込むタイミングを規定する。 ※本項目のみ、自社での取決め	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送信タイミングと同じ</li> <li>・毎日 12:00 18:00</li> </ul>

※本項目は、取引に使用するメッセージ毎に指定しなければならない。

※メッセージの再送は、双方の B2B ソフトの仕様（サービスヘッダの識別 ID）を確認して決定する。

## 2.3 システム運用体制

ここでは、システム運用に関わる要員の体制を決定するための項目について記述する。

項目は、以下の通りである。

なお、本項目の設定シートは、両社間で取り交わすものとする。

	項目	指定内容	サンプル
1	会社名	会社名を指定する	・石油化学株式会社
2	会社コード	メッセージで使用している会社コード (DUNS) 番号を指定する。	・123456789
3	システム窓口担当者様 (主担当者)	システムを運用している各社の情報システム部もしくは情報子会社の窓口担当を指定する。 指定項目には、担当者名、担当部署名、住所、連絡先 (EMAIL)、連絡先 (電話)、連絡先 (FAX) がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石化太郎</li> <li>・石化システム株式会社 情報システム部</li> <li>・東京都中央区新川 1 丁目 4 番 1 号</li> <li>・xxxx@jpca.or.jp</li> <li>・Tel: 03-1234-5678</li> <li>・Fax: 03-1234-5679</li> </ul>
4	システム窓口担当者様 (副担当者)	システムを運用している各社の情報システム部もしくは情報子会社の窓口担当代理を指定する。 指定項目には、担当者名、担当部署名、住所、連絡先 (EMAIL)、連絡先 (電話)、連絡先 (FAX) がある。	同上
5	業務窓口担当者様	業務部署の窓口担当者を指定する。 指定項目には、担当者名、担当部署名、住所、連絡先 (EMAIL)、連絡先 (電話)、連絡先 (FAX) がある。	同上

※システム運用日程、メッセージ送信時間、システム運用体制の記入シートは、『G02 (運用ガイドラインテンプレート)』を参照。



対応社名	障害区分	対応部署 (障害確認部署)	対応項目	対応内容
A 社	標準違反障害	システム部	障害通知	・ 自社業務部署、取引先システム部に対して、標準違反の障害が発生したことを通知する。障害内容により、取引先側障害の可能性がある場合は、取引先システム部に対して、調査依頼を行う。 ※本項目で発生しうる障害は、RNIF レベルエラー(※1)、メッセージ内項目設定規定違反(※2)がある。
			障害調査	・ 詳細な障害内容を調査し、原因を究明する。
			障害対応	・ 障害対応方法について検討し、実施する。 障害方法は、あらかじめ両社間で取決めを行っておく必要がある。 障害対応の方法としては、メッセージの再送、FAX・電話等の人的な手段による対応が考えられる。メッセージの再送対応以外は、業務部署が対応する。 ※メッセージの再送による障害対応の実施では、RosettaNet 運用ガイドラインに準拠するのが望ましい。
	メッセージレベル障害	業務部署	メッセージ内容調査	・ 詳細なメッセージ内容を調査し、原因を究明する。 ※本項目で発生しうる障害は、両社間で取り決めたメッセージ内容の違反 (※3)がある。
			障害通知	・ 詳細な障害内容を取引先業務部署に通知し、障害対処方法を両社で検討する。 ただし、既に障害対応方法を規定している場合はそれに従い障害対応を行う。
			障害対応	・ 障害対応がメッセージ再送信の場合は、自社システム担当社に通知後、取引先業務部署に対して、再送依頼を実施する。
B 社	標準違反障害	システム部	障害確認／調査	・ 取引先システム部門からの通知に基づき障害を確認し、依頼があれば調査を実施する。
			障害対応	・ 障害対応方法についても検討し、実施する。 障害方法は、あらかじめ両社間で取決めを行っておく必要がある。 障害対応の方法としては、メッセージの再送、FAX・電話等の人的な手段による対応が考えられる。 メッセージの再送対応以外は、業務部署が対応する。 ※メッセージの再送による障害対応の実施では、RosettaNet 運用ガイドラインに準拠するのが望ましい。
	メッセージレベル障害	業務部署	障害対応	同上

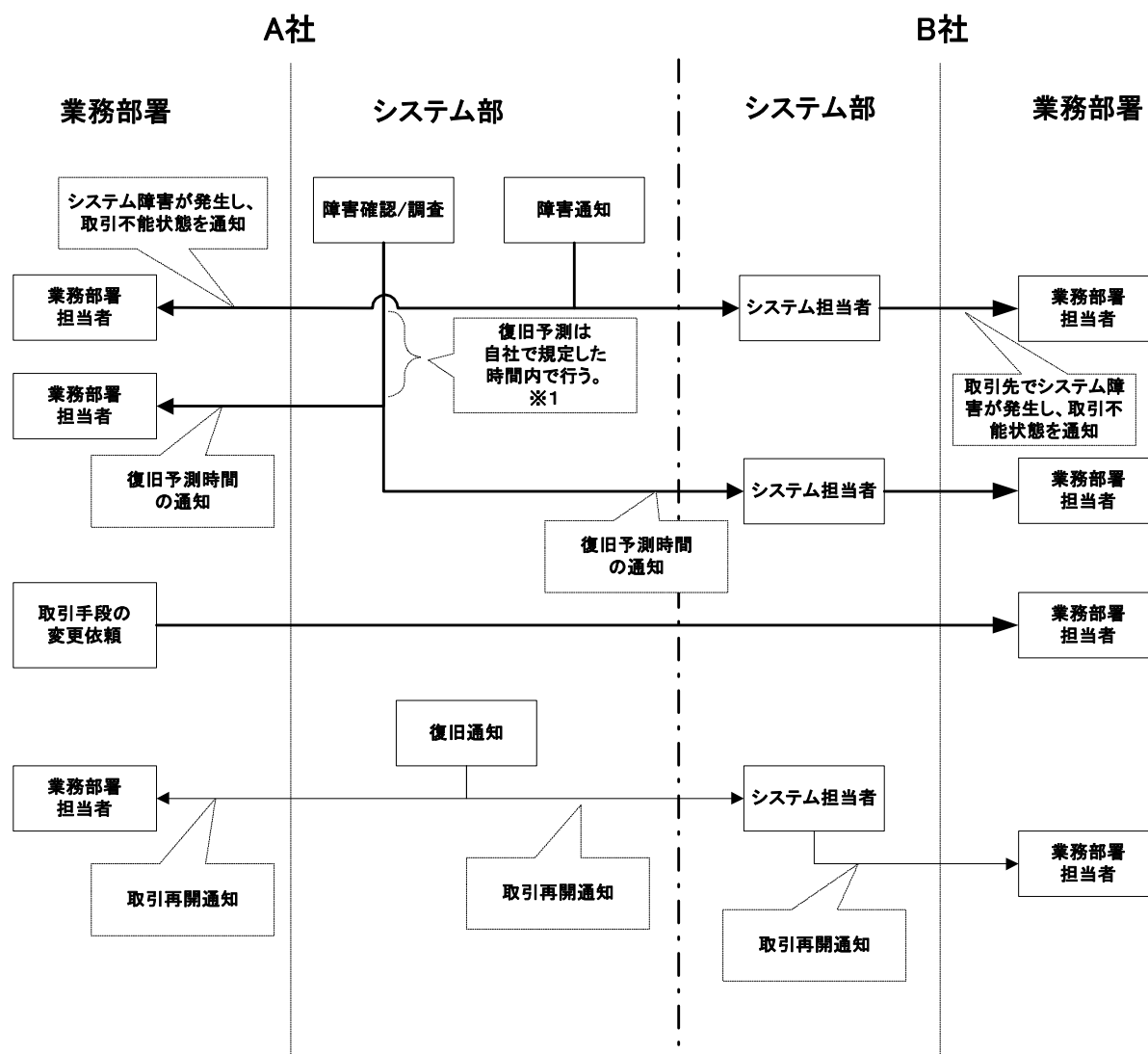
※1 Chem eStandards 標準の「Security & Envelop」で規定されている規約に違反した状態

※2 各種メッセージで提供されるデータ形式・フィールド形式に違反した状態  
(DUNS 番号を未記入等)

※3 使用するメッセージにおいて、両社間で規定したフィールドの必須項目の欠落、フィールドの設定項目の間違ひが発生した状態

### 3.2 システム障害

ここでは、システムに障害（ハードウェア障害、ソフトウェア障害、ネットワーク障害等）が発生し、取引が実施できない時の対応方針を示す。





対応社名	対応部署 (障害確認部署)	対応項目	対応内容
A 社	システム部	障害調査／確認	・ 障害個所の特定を実施し、障害復旧予想時間を自社業務部署、取引先システム部に対して通知する。障害通知の第一報から障害復旧予想時間の通知までの時間は、両社間で規定する必要がある。(2 時間以内が望ましい)
		障害通知	・ 自社業務部署、取引先システム部に対して、システム障害が発生し、取引不能状態であることを通知する。
		復旧通知	・ システムが復旧したことを自社業務部署、取引先担当者に対して通知する。
	業務部署	取引手段変更依頼	・ 障害復旧予想時間が取引停止時間として許容できない場合は、取引先に取引手段変更の依頼をする必要がある。メッセージ転送以外の取引手段は事前に両社で決定する必要がある。
B 社	システム部	障害通知	・ 取引先システム部からの取引不能状態を自社業務部署に通知する。 ・ 取引先システム部からの障害復旧予想時間を自社業務部署に通知する。
		復旧通知	・ 取引先システム部からの復旧通知を自社業務部署に通知する。

### 3.3 障害連絡体制

ここでは、障害時の社内連絡体制を決定するための項目について記述する。

項目は、以下の通りである。各社内に取り交わすものとする。

	項目	指定内容	サンプル
1	システム窓口担当者 (主担当者)	システムを運用している各社の情報システム部もしくは情報子会社の窓口担当を指定する。 指定項目には、担当者名、担当部署名、住所、連絡先 (EMAIL)、連絡先 (電話)、連絡先 (FAX) がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 石化太郎</li> <li>・ 石化システム株式会社 情報システム部</li> <li>・ 東京都中央区新川 1 丁目 4 番 1 号</li> <li>・ xxxx@jpca.or.jp</li> <li>・ Tel: 03-1234-5678</li> <li>・ Fax: 03-1234-5679</li> </ul>
2	システム窓口担当者 (副担当者)	システムを運用している各社の情報システム部もしくは情報子会社の窓口担当代理を指定する。 指定項目には、担当者名、担当部署名、住所、連絡先 (EMAIL)、連絡先 (電話)、連絡先 (FAX) がある。	同上
3	業務窓口担当者	業務部署の窓口担当者を指定する。 指定項目には、担当者名、担当部署名、住所、連絡先 (EMAIL)、連絡先 (電話)、連絡先 (FAX) がある。	同上

## 4 システム計画停止

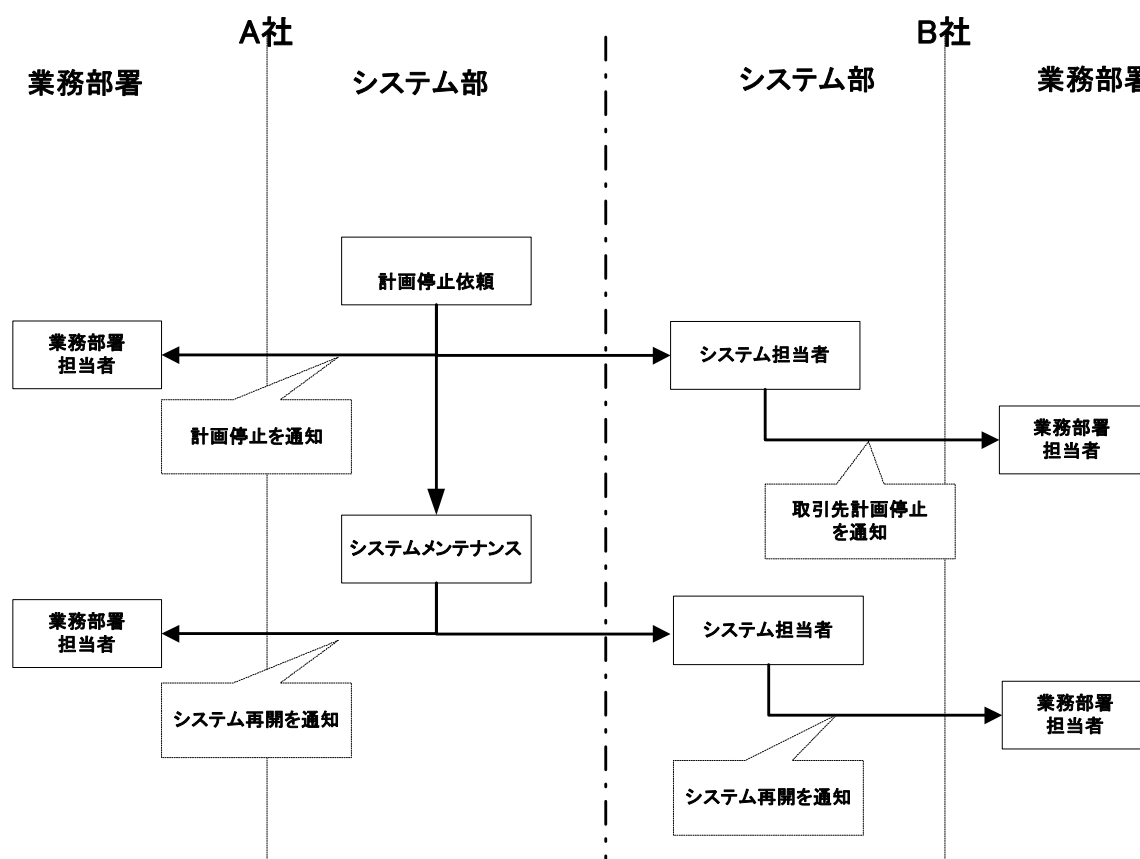
ここでは、定期的に計画されるシステムメンテナンス（ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等のメンテナンス）を実施するための手順について指針を示すものである。

システムメンテナンスにおいては、事前に以下のことを規定する必要がある。

項目	内容	備考
システムメンテナンス通知期日	システムメンテナンス実施何日前かにその旨取引先に通知するか規定する。	通常は、システムメンテナンス実施 2 週間前までの通知が望ましい。
システムメンテナンス日	システムメンテナンスを実施可能な日を規定する。	通常は、土、日、祝日など運用対象外日を規定するのが望ましい。

上記システムメンテナンスは、計画的に行われるものを想定しているが、緊急でのシステムメンテナンスが発生した場合は、両者間のシステム部門および業務部署で協議し、実施方法を検討する必要がある。

以下に計画停止手順の方針を示す。



対応社名	対応部署 (障害確認部署)	対応項目	対応内容
A 社	システム部	計画停止依頼	・自社業務部署、取引先システム部に対して、システム計画停止の依頼を実施する。 このとき、システムメンテナンス時間を通知する。
		システムメンテナンス	・システムメンテナンスを実施し、終了し次第、自社業務部署、取引先システム部に通知する。 ※システムメンテナンス時間を超過する場合は、事前に自社業務部署、取引先システム部に対して通知し、システム復旧時間を知らせる必要がある。 (システム復旧時間が取引に影響を及ぼす場合は、事前に規定した別の手段で取引を実施する。)

※運用日にシステムを停止する場合は、事前に規定した別の手段（電話、FAX、EMAIL 等）で取引を実施する必要がある。